



日本羽毛製品協同組合

日羽協ニュース

[編集発行] 日本羽毛製品協同組合

[事務局] TEL 03-5649-2285 東京都中央区日本橋茅場町3-12-4白鷺ビル7階

TEL 03-5649-2285 FAX 03-5649-2286 ホームページ <http://www.nichiukyo.org>

日羽協ニュースを創刊。

日本羽毛製品協同組合(以下日羽協)は、昭和53年に経済産業省の認可を受けた、羽毛製品唯一の団体として製品の品質向上及び市場の健全な維持・向上を目指している組合です。消費者の皆さんには、羽毛製品に対するさまざまな情報をお届けし、確かな知識をもって商品選びにお役立て頂けるよう、活動を行っております。その一環として、日羽協ニュースを創刊致しました。

日羽協ニュース創刊にあたって

消費者の皆様へ

日頃は日本羽毛製品協同組合の活動にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて昭和50年代以降、日本に本格的に羽毛製品が普及してから、その品質評価基準の1つが「羽毛のかさの高さ(かさ高=mm)」でした。しかし消費者の皆様から大変わかりにくいとのご指摘もあり、また、国際基準との整合化の観点からも、本年4月より、品質基準の「羽毛のかさ高」を「羽毛のふくらみ度合いを示す体積(呼称・ダウンパワー)」に改正致しました。

当組合では、消費者の皆様に羽毛の新評価基準も含めた羽毛製品の正しい知識などをご理解頂く為に、この度「日羽協ニュース」を創刊することに致しましたので、是非ご一読頂きたい



日本羽毛製品協同組合
理事長 柳場 弘

と存じております。あわせて、当組合が実施しております羽毛製品アドバイザー派遣制度もご利用頂ければ幸いで御座います。

今後、「日羽協ニュース」では羽毛製品の知識、取扱い方法等、消費者の皆様に直接お役に立つ情報を幅広く取り上げ、定期的(毎年3月1日、9月1日発刊)にお届けしてまいりますので、ご活用くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

羽毛ふとん選びの新基準 ダウンパワー dp

従来は「かさ高(=mm)」と呼ばれていた羽毛の評価基準が、JIS基準改正により2012年4月1日より「ダウンパワー(dp=cm³/g)」へと変わりました。これにともない、日羽協で発行しております、日本製の高品質羽毛ふとんに添付される「ゴールドラベル」の表記も変更となりました。

日羽協の発行するゴールドラベル

高い品質基準をクリアした日本製羽毛ふとんの証です。



プレミアム
ゴールドラベル
440 dp以上



ロイヤル
ゴールドラベル
400 dp以上



エクセル
ゴールドラベル
350 dp以上



ニューゴールド
ラベル
300 dp以上

ダウンパワーとは

羽毛のふくらみを数値化したもので、ふとんの中と同程度の圧力を掛けた時の羽毛1gあたりの体積(cm³/g)がダウンパワーの数値となります。ダウンパワー440の羽毛は、1gで440cm³のふくらみを持ってふとんの中に詰まっているという意味です。ダウンパワーの数値が大きいほどふくらみが大きく、高い保温性を発揮する高品質な羽毛だと言えます。

リーフレットを配布しております。

日羽協ではダウンパワーについてのリーフレットを配布しております。
ご希望の方は、日羽協までお問い合わせください。



羽毛製品アドバイザー派遣を行っております

【羽毛ふとの知識啓発事業】

日羽協では、消費者関係機関等において、消費者の皆様を対象として実施されている消費者講座などに、「羽毛製品アドバイザー」を派遣し、「羽毛製品の正しい知識、選び方、取扱い方」などの疑問にお答えすると共に、羽毛製品を正しくご理解をして頂く活動を実施しております。是非ご活用頂きますようご案内申し上げます。

1. 主な講座内容

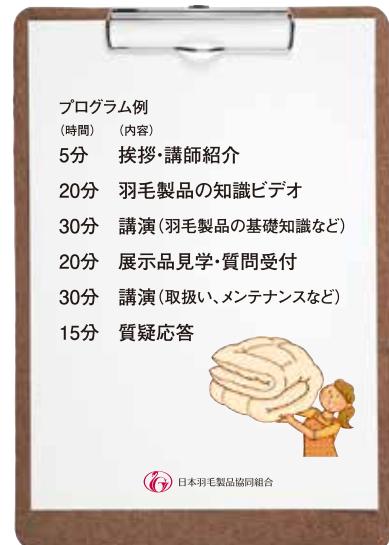
羽毛製品(羽毛ふとん、ダウンウェア関係)の品質と価格、製品の選び方及び
リフォームなど羽毛製品全般

2. 講師派遣に関する費用及び人数

講師派遣に関する費用は無料。ただし、会場設営等に関しては、主催者側でお願い致します。
参加者人数は、約30名以上。講演時間は、約120分程度。

3. 講師派遣申込み方法

当組合にご連絡ください。開催ご希望日、
場所等に応じアドバイザーを派遣致します。
各消費者関係機関での通年行事として、定期的な講演も承ります。
電話 03-5649-2285



最近の講師派遣実施日　　主催／場所

平成23年5月20日	関西消費者協会(大阪府消費生活センター生活情報プラザ)
平成24年1月21日	熊本消費者協会(熊本市現代美術館会議室)
平成24年3月12日	川越市生活情報センター(川越アトレ)
平成24年3月29日	沖縄の産業と眠りの関わりシンポジウム(沖縄県県立美術館講堂)



く、温かく、最近は薄手で超軽量なもの等、さまざまな類のあるダウンウエア。ファッショニ性だけにとらわれ、お気に入りの快適な一着を上手に選ぶため、ご購入際は、しっかりとチェックしましょう。

1 失敗しないダウンウエアの選び方

■ 羽毛の吹き出しありませんか？

特に縫い目部分に気をつけて！ 大きい羽根だけではなく、細い纖維状になった羽毛も出でていないか、入念にチェック。

■ 縫い目は整っていますか？

生地のひきつれがないか、縫い終わりの処置がきちんとしているか、チェックしましょう。

■ 羽毛はバランスよく入っていますか？

ウエアの中の羽毛が片寄ったりしていないか、チェック！ 台の上においてふんわり元に戻るのかもチェックしましょう。

■ ほこりや嫌な臭いありませんか？

軽く叩いて、ほこりが出ないか確認しましょう。羽毛の嫌な臭いがしたら洗浄不良かもしれません。

2 確認しましょう

■ ダウンの割合は？

家庭用品品質表示法により、上衣又はコートの詰め物の表示が義務づけられています。ダウンウエアに関しても詰め物の組成と混合率の表示が必要で、一般的にダウン〇%、フェザー〇%と言う表示がなされ、表示の許容誤差は±5%となっています。

ダウン率が高くなるほど、感触は柔らかくなり、フェザー特有のチクチク感を感じにくくなります。ダウン70%以上が、軽くて気持ちよく着られる目安とされています。

■ サイズ、メーカー名、連絡先、製品の取扱い方法、保証内容も確認しましょう。

品質表示		
側生地	表 地	%
	裏 地	%
詰め物	ダウ	%
	フェザ	%
詰め物重量*		kg
表示者連絡先		
取扱いに関する表示記号		

*詰め物重量は任意表示です。

3 メンテナンスについて

■ 洗濯方法も確認しましょう。

ダウンウエアの品質表示には洗濯方法が記載されています。表示の方法にしたがってクリーニングを行ってください。生地や副材によっては、家庭での洗濯はもとより、クリーニング店においても洗濯 자체ができない製品もあります。ご購入時には、品質表示のお手入れ方法の項目もご確認ください。毛皮などの部分は、取り外せる製品がメンテナンスは楽だと考えられます。